

Parmela Conditions (阪大 管氏による)

粒子数	5001 個
初期粒子分布	パルス全幅を z 軸に垂直な 5000 の等間隔な平面で分け、各平面上に 1 個の粒子を配置している。各平面上の粒子位置は乱数で決定している。ようするに、 z 方向は等間隔に、transverse 方向はランダムに配置している。パルメラで Input 9 によって粒子を生成。
ビーム半径	R . ビーム半径の全幅。
パルス幅	L . パルス幅の全幅。
ΔE	1σ の $\Delta E/E$
エミッタンス	$\langle \gamma \rangle \langle \beta \rangle \sqrt{\langle x^2 \rangle \langle x'^2 \rangle - \langle x \cdot x' \rangle^2}$ エミッタンスは、各粒子の 6 次元パラメータを出力し、それをもとに、上記式を用いて算出したものであり、パルメラ付属の pargraf の値ではない。